町田市議会議員

いわせ和子

市政レポート
2008年号

いわせ和子後援会事務所　〒195-0053　東京都町田市能ヶ谷町3029-1　TEL&FAX 042-735-2027mail:kaziw0311@yahoo.co.jp

笑顔あふれる町田のために

お役に立ちたい！一年生議員奮闘記

建設常任委員会副委員長の任に。

2006年2月に初めて市議会へと送りだしていただき、早いもので2年半が経とうとしています。若輩、微力な私ですが皆様の温かいご支援とご協力のもと、「志」の実現に向けて日々充実した活動をさせていただいております。あらためて、心より感謝申し上げます。

さて私事ですが、選挙の後、結婚・出産・子育てとこの2年間、目まぐるしく環境が変わりました。子どもを授かり、子育てする中で、さまざまなことを身近な問題として受け止められるようになりました。子どもの成長と合わせて、人として、また政治家として成長出来るように頑張ります。今後ともどうぞご指導よろしくお願い申し上げます。

私の約束

◎自立する町へ

◎生活者起点の町へ

自立する町とは補助金に頼らない、自分の足で立てる町田を創るために行財政改革を進めていくこと。

地方交付税も2年で3割減、歳入額も1割減の厳しい財政状況です。そんな中で、町田市が**「小さな行政」で「市民満足の高い」**サービスを提供出来るようにしたい。

生活者起点の町とは、高い教育が受けられる町田、欲しい子育て支援が受けられる町田、環境にやさしい町田、安心な老後が送れる町田です。一つひとつの政策が**「生活するものにとって便利なのか、満足出来るか」**という視点で取組んで参ります。

ますます便利な町田へ

町田小田急デパート3階にある市民課駅前連絡所では開所日・開所時間を拡大

月～金午前7時から午後7時まで土日午前10時から午後5時迄住民票、戸籍、印鑑・税証明書など。

市民センター（南・成瀬駅前・鶴川）の休日窓口を開設しています。

2008年5月から毎月2回、第2・4日曜日の午前8時30分から午後5時まで窓口を開設し、住民票・戸籍・印鑑登録証明書、税金の収納、母子健康手帳交付、ゴミ袋（おむつ袋、ボランティア袋）の配布、施設貸し出しの予約受付などを行っています。

保健福祉政策では大きく前進

シルバー人材センターへの業務委託。

元気なお年寄りが増えることで社会も地域も明るくなります。おむつ支給やわくわくプラザ管理委託IT講習などシニアの皆さんの活躍が町田の元気を創っています。

70才以上の方に指定収集ごみ袋を無料配布（年間90枚）します。委託業者が戸別にお届けします。

子育て支援・教育

妊婦無料検診が2回から5回へ増えました。（2008年4月から）

育児世代の負担軽減に向け出産子育て政策を実現しました。

◎児童手当の拡充、乳幼児手当として3歳児未満まで月5千円⬇月1万円に（2007年4月から）所得制限あり

◎不妊治療の助成金を1回10万円を限度に年2回、通算5年間（2007年4月から）

都の助成制度

小中一貫教育が始まる。

2008年4月から市立全小中学校で、規範教育、英語教育、キャリア教育、食育の4領域を通した小中一貫教育が始まりました。

公立7保育園に「地域子育てセンター」を設置。

育児相談、子育て情報の提供、在宅保護者への支援をしています。

幼児教育・保育を一元化する子育て支援機能を持つ町田市初、認定子ども園「開進子ども園」開園

乳幼児の医療費助成の所得制限を撤廃しました。

前回の選挙で私に希望を託して下さった方々を探しています。活動報告をさせていただきたいのです。選んで下さった方々へご報告をすることが責務であると考えています。
勿論、今回から応援して頂ける方も宜しくお願いします。

お名前　　電話

ご住所

ご意見・ご感想など

042-735-2027までFAXをお願いします。

いわせ和子プロフィール　1963年3月11日生まれ

［学　歴］小山小学校卒業　桜美林中学・高校卒業、桜美林短期大学家政科卒業

［政治歴］2006年市議会議員初当選、文教生活常任委員会委員
財団法人　町田市勤労福祉サービスセンター評議員、
町田市文化・国際交流財団評議員、

［現　在］建設常任委員会副委員長、町田市庁舎建設等に関する調査特別委員会委員、三多摩上下水道及び道路建設促進協議会第3委員会委員

［活動歴］都議会議員秘書、町田市倫理法人会幹事、ベンチャークラブ日本東リジョンPA委員、町田ベンチャークラブ初代会長

［資　格］中学校教諭免許、ホームヘルパー2級、色彩能力検定2級、秘書検定2級、リフレクソロジスト**［家　族］**夫、子ども（8ヶ月）